

2月11日

コロナ飲み薬 2種類目

軽症者向け ファイザーアイザー製承認

厚生労働省は10日、米ファイザーアイザー社が開発した新型コロナウイルスの飲み薬パキロビッドパック（一般名・ニルマトトリビル／リトルマトトリビル／リトルマトトリビル／リトルマトトリビル）について、国内での製造販売を特例承認した。

海外では「パクストロビ」など呼ばれる。国内の軽症者向けの飲み薬では米メルク社のラゲブリオ（同・モルヌビラビル）に続いて2種類目となる。▼3面期待と課題

臨床試験では、高齢や基礎疾患があるなど重症化リスクのある患者に使った場合、使わなかつた人に比べ、入院や死のリスクを88%減らすことができた。

「リトナビル」を1錠の計3錠を組み合わせてのむ。1日2回、5日間続ける。薬の成分の分解を遅らせるリトナビルの効果で、ニルマトトリビルの成分を体内にとどまらせてウイルス

定。オミクロン株にも効果があるという。薬をえるのは12歳以上で、重症化リスクのある人で、新しい抗ウイルス薬「ニルマトトリビル」を2錠、すでにある抗HIV薬

に作用させる。一方、このしくみは、ほかの薬を飲んでいる場合に悪影響を及ぼし、重篤な症状を引き起すおそれがあり、高血圧や高脂血症、不眠症などの薬を服用中だと使えない。

ファイザーアイザー社から2022年に200万人分の提供を受ける。このうち、4万人分がまず全国約2千カ所の医療機関に配達され、14日にも使えるようになる。

（市野塊）

